



“すべての人を数えます”

タイにおける 2010 年人口と住居調査についての概況

タイに住むすべての人を数える第 11 回の人口調査は、2010 年 9 月に実施されます。この調査で住民の特性、分布を分類します。人口調査はある特定の国で基準日にその国に住んでいるすべての人を数えるという手法で行われるものです。

この調査は 短期間にいっせいに行われます。

WHAT: この調査はタイに住んでいるすべての人を数えます。

WHO: タイに住んでいる人はすべて数えられます。住民も住民登録していない人も。この人口調査は、以下の人を数えます。

- * 2010 年 9 月 1 日の調査実施日にタイに住んでいるすべての人。
タイ政府に働くすべての公務員とその家族。海外赴任中の人も含む。
- * 9 月 1 日の調査実施日までの三ヶ月間タイに住んでいるタイ人以外の外国人。タイに赴任している外交官職は除きます。
- * タイ人、タイ人以外の外国人でタイに居住する場所があるが、調査実施日に一時的に海外に滞在している人

WHEN: 人口調査は 2010 年の 9 月 1 日に実施されます。9 月 1 日から同月 30 日の間に国立統計局の調査員が数を数えるために訪れます。

HOW: 調査方法は 4 つあります。

1. 7 万人の調査員が統計局の監督のもとにそれぞれの自宅を訪れ、直接質問する。
2. インターネット経由で情報を送る。<http://popcensus.nso.go.th> or www.nso.go.th にアクセスしてください。(都市部でしかアクセスできません)
3. 自己記入質問書。
4. 電話インタビュー。1111 をダイヤルして 6 を選ぶ。

WHY: この人口調査はタイに住んでいるすべての個人の頭数を住んでいる場所ごとに数えます。数、特徴、人口の配分-----男性、女性、外国人、移民労働者、高齢者、ハンディキャップを持った人などがそれぞれ何人か？教育、婚姻区分、雇用、職業、移民、住居などの情報を得ます。この人口調査はすべての段階での政策決定に役立ちます。国、地方、市、村。さらに、人口調査のデータは将来の人口予想には不可欠なものです。また 国と地方レベルにおいて 調査と調査の間の年月に人口調査のためのサンプリング基準に使われます。



世界のほとんどの国で人口調査が実施されています。

国連の推薦により世界の232の国が10年に一度、または5年に一度 人口調査を実施しています。タイは10年に一度実施しています。2010年は62の国が人口調査をいたしました。

今年はタイの人口調査の100年目の記念の年です。

この国で市民登録が行われて人口調査が初めて行われたのはラーマ5世王の統治下の1909から1910の同じ時期です。そのときから 現在のラーマ9世王のもとの2010年は100年目の記念の年です。

どのような質問が人口調査と住居調査でなされるか？

以下のことにかかわらず、所帯の全員について質問されます。

タイに居住の法律上の立場

タイ語でのコミュニケーション能力

現在居住している所帯に住民登録されているか否か

以下の詳細を質問します。年齢、性別、国籍、宗教、教育、使用言語、職業、出生地、婚姻状態、生んだ子供の数、生きている子供の数、亡くなった子供の数、障害の有無、移民、所帯の種類、特徴、所帯の登録、衛生、水の供給、基本生活道具の所有

収入、住民登録の有無については この調査では聞かれません。

2010年の人口調査について大事な要点

統計令2007の18項により、だれもがこの人口調査の情報を国立統計局に答える義務があります。統計局はこの情報の守秘義務があり、個人の情報は政府や民間の機関に漏れることはありません。

人口調査の情報は タイにおける税金や違法滞在などとは何も関係ありません。

2010年9月1日から30日
人口と住居の調査に参加してください。

For more information, visit www.nso.go.th or <http://popcensus.nso.go.th>